

2020年

変わる区政を区民とともに



羽鳥だいすけ

区民委員会(委員長)
交通対策調査特別委員会



小杉一男

子ども文教委員会
交通対策調査特別委員会



来住和行

建設委員会
地域包括ケア特別委員会
(委員長)



浦野さとみ

総務委員会
地域包括ケア特別委員会



長沢和彦

厚生委員会
駅周・観光特別委員会



いさ哲郎

区民委員会
駅周・観光特別委員会
(副委員長)

2020年度は中野区の区政運営方針となる「基本構想」と「基本計画」が策定されます。区民の声がしっかりと反映されるよう力を尽くし、住民福

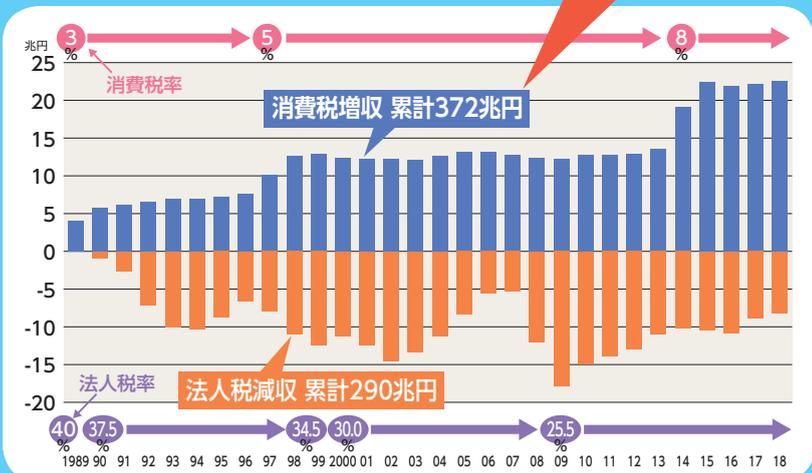
祉の増進という自治体本来の役割を発揮し、すべての区民が中野区に住み続けられるよう奮闘していきます。ともに力を合わせましょう。

消費税は今こそ5%に減税を



「10%になって、じわじわと苦しくなっていると感じる」「これ以上の値上げはできない」と、昨年10月の消費税増税に対する苦しい思いの声が寄せられています。「集めたお金をちゃんと使ってくれるなら…」という声もありますが、消費税が導入されてから30年、消費税収の8割は法人税減税に使われています。消費税を5%に下げる緊急対策を行うとともに、中野区においても区民の暮らしの苦しさによりそった施策が求められます。

消費税収は法人税減税の穴埋めに



出典：日本共産党ホームページ2019年参院選政策

社会保障削減から充実の年に



安倍政権は2020年度、75歳以上医療に2割の自己負担を導入をたくらむとともに、その後も介護利用料や施設の負担を増やすなど、さらなる社会保障削減を行おうとしています。「高い保険料で暮らしも限界」という声も相次いでいます。保険料引き下げに足を踏み出すことが必要です。

羽田新着陸ルートは撤回を

政府が実施しようとしている羽田新着陸ルートにより、航空機が中野区上空を1時間最大で44回通る見込みとなっています。これまで都心上空を通る着陸ルートがなかったのは国と自治体が協議し、このルート設定をさせなかったからです。落下物の危険性など解決できない問題がある以上、新着陸ルートは撤回すべきです。



これが新着陸ルート



区民要求の実現で暮らし応援の区政へ



昨年12月の区議会に来年度予算で検討中の主な取り組み(案)が示されました。党区議団が求めてきた事業や、区民からの要求が強い事業が盛り込ま

れています。拡充が図られる事業もあります。引き続き、区民の願いに根ざした政策を掲げ、区民生活を守られるよう力を尽くします。



子ども

子どもの貧困対策の推進

今年度実施した実態調査をもとに、具体的な事業化を検討していくことにしています。ひろがる貧困と貧富格差の解消につなげていきます。

子どもの権利条例の検討

子どもの最善の利益を守るためにも、子ども施策の充実や子どもの意見表明の権利行使が大切となります。



障害児の医療的ケア付きショートステイを速やかに実施することを求めています

2021年度に開設予定の児童相談所については、職員体制の充実とスキル向上に、取り組みをいっそう強化させます

認可保育園と学童クラブの待機児童解消に、取り組みを強化させます

区民・高齢者・障害者

手話の理解及び障害者の多様な意思疎通の促進に関する事業

手話言語条例と意思疎通促進条例の制定が準備されています。やさしい手話教室などの事業が実施される予定です。

胃がん健診の改善

胃X線検査に加え胃内視鏡検査を実施する予定です。医師会など専門的見地から要望されていた事業。党区議団も繰り返し求めてきました。



保険料は18年間値上げが続けられています。高すぎる国保料の値上げストップと子どもの「均等割」減免の実施のために奮闘します

改定のたびに引き上げられている介護保険料。保険料引き下げと介護サービスの充実に力を入れます

労働・文化

男女共同参画・多文化共生推進条例の検討

性的少数者や多文化共生についての理解促進の視点を踏まえて現行条例の改正を検討していくことにしています。党区議団はジェンダー平等社会の実現に向けた主張をしてきました。

公契約条例の検討

党区議団は制定を早くから求めてきました。建設団体をはじめ区内事業者から切実に求められていた公的契約に係る質の向上と適正な労働条件の確保が図られよう提案していきます。



★女性差別撤廃へ意見書採択

日本が1985年に女性差別撤廃条約を批准して35年経ちましたが、性暴力や男女賃金格差、差別的扱いなど、性別による差別が撤廃されたい状況です。

条約の実効性を確保するために、共産党が意見書案を提案。会派「育緑」を除く全議員が賛成し、国へ意見書を提出しました。これからも「ジェンダー平等」など人権が保障される社会へ皆さんと歩みます。

防犯・防災

「木造住宅耐震改修助成(パッケージで感震ブレース設置を検討)、ブロック塀建替え助成等」の実施を予定

木造住宅耐震改修助成は23区で唯一中野だけが未実施でしたが、実現の運びに。党区議団は一貫して実施を求めてきました。

一時避難所に飲料水などの物資を配備

台風など風水害の一時避難所に飲料水などの物資を配備します。昨年の台風19号での経験を踏まえ、実施されます。党区議団も強く求めてきました。



自動通話録音機貸与事業

特殊詐欺被害の未然防止のために、事業が拡大されます。

ダンボールベッドの備えなど備蓄倉庫の拡充や、災害弱者に配慮した避難所運営に努めることを求めています

文化審議会が答申

哲学堂公園が国の名勝指定へ

昨年11月15日、国の文化審議会が「名勝の指定」として、哲学堂公園を指定するよう文部科学大臣に答申しました。国の文化財として名勝指定されると、中野区は公園の樹木や各施設の保護・保存が求められるとともに、国や都からの財政的な支援が受けられ

ます。「広場と緑を守れ」との区民や公園利用者の声が区政を動かしました。

今後の保存管理活用計画の策定に向けて、引き続き、区民・公園利用者の皆さんとともに、区民が憩い楽しめる公園づくりに力を尽くします。



第17次

東北支援ボランティア

支援募金・物資(冬物新品)のご協力をお願いします

今回のボランティアは現地の商店で購入した生活用品の配布、冬物の物資のバザー、劇団「じゃけん」の演劇公演を行います。支援募金・物資の提供など皆さんのご協力をぜひともお願いします。



出発は1月26日(日)です

★物資は事前に取りに伺います